

休日当番

別紙第1

(アンケート調査の内容)

担当日：令和 5年 9月 23日

医療機関名 担当医等	並木病院 赤津拓彦(赤津)
受診患者総数	28 名
発熱患者数 (37度以上)	20 名
呼吸器症状患者数 (鼻汁、咽頭痛、咳嗽、喀痰、呼吸困難他)	22 名
診察を終えての印象 (特記事項)： 大部分が発熱、咽頭痛、咳嗽等の呼吸器症状を持つ患者でした。 狭山保健所の直近の定点報告では新型コロナとインフルエンザの比が3対1程度ですが、本日の受診患者の実数はインフルエンザA 8名、新型コロナ6名でした。他に呼吸器症状を主訴とする患者は上気道炎、扁桃炎、気管支炎等8名でした。残りは不眠1，頭位変換性めまい1，胃腸炎1，尿路感染1、洞性頻脈1 (バセドウ病疑)、医療職でPCR必要で実施した方1でした。 インフルエンザ罹患患者は16-45歳、新型コロナは14-59歳で若干前者が若いようですが、ほぼ年齢層は重なっており、発熱パターンや症状からの判別は困難でした。インフルエンザ増加中！	

F A X (04 - 2995-6635) お願い致します。